

創業 60 周年を迎えたテクノーブル
生産拠点サイエンスパーク京都がオーガニック化粧品原料の世界基準である
COSMOS 認証製品製造工場として稼働を開始するなど
次世代を見据えてサステナビリティへ対応を加速化

11月からは生産消費電力のクリーンエネルギー由来への転換を 25%に引き上げる予定

1961年の創業以来、機能性化粧品原料の研究開発と製造販売を行っている株式会社テクノーブル（本社：大阪市西区北堀江、代表取締役社長：澤木茂豊）は、2021年9月より創業60年の年を迎えました。その中で、2018年12月より新たに稼働している生産工場兼研究開発拠点サイエンスパーク京都（京都府精華町）は、2021年10月23日に、新たにオーガニック化粧品原料の世界基準であるCOSMOS認証製品製造承認を取得し、より環境に配慮した機能性素材の提供体制を整えました。



また2021年8月4日より、サイエンスパーク京都で消費する電力の15%を再生可能エネルギー由来に転換していましたが、同年11月4日より、25%に引き上げる予定です。これにより工場消費電力の4分の1を再生可能エネルギー由来に転換することに成功し、二酸化炭素（CO₂）についても導入前比で25%を削減できるようになります。



テクノーブルは、化粧品業界で進むSDGsへの対応について、さらに取り組みを強化し、将来的な環境負荷軽減へ貢献を進めて参ります。